第 67 回全国植樹祭 (平成 28 年) について

林務部 森林づくり推進課

1 全国植樹祭の概要

全国植樹祭は、森林・緑への国民的理解を深めるために、<u>天皇・皇后両陛下</u> ご臨席のもとで開催される「国土緑化運動」の中心的行事



第1回大会は昭和25年山梨県で開催



昭和 39 年 第 15 回の大会を 茅野市で開催 参加者 1 万 5 千人





平成 25 年 第 64 回大会は 鳥取県で開催 参加者 7 千人

天皇・皇后両陛下のご臨席が慣例となっている皇室行事は

・全国植樹祭・国民体育大会・全国豊かな海づくり大会「皇室三大行事」や「三大行幸啓」と呼ばれている。

2 今後の開催計画について

回数 (開催年)	開催県「開催日」	大会テーマ	開催規模 (式典参加者数)
第 65 回 (H26)	新潟県(長岡市) 「H26.6.1」	未来につなぐ森の力 〜復興から創造へ〜	4,700 人 (計画)
第 66 回 (H27)	石川県(小松市)	木を活かし 未来へ届ける ふるさとの森	10,000人 (計画)
第67回 (H28)	長野県(長野市) エムウェーブ	公 募 応募資格:長野県を愛される方 応募期間:平成H26年2月21日~5月8日	全体: 15,000 人 式典: 5,000 人 (計画)
第 68 回 (H29)	富山県(開催内定)	(未定)	(未定)

3 全国植樹祭当日の主な行事

開催当日(日曜日)

- 記念植樹 式典行事の前後に、県内外の招待者による植樹
- 記念式典(約2時間)「式典の模様は全国放送」

プロローグ・・創作劇・演舞、感謝状や記念切手の贈呈

記念式典・・・天皇・皇后両陛下 お手植え・お手播き、表彰・アトラクション

エピローグ・・太鼓や吹奏楽演奏など



招待者の記念植樹



式典会場全景(H25 開催:鳥取県)



式典での演出



式典会場や駅周辺での観光や物産の PR

4 第67回全国植樹祭 基本構想の概要

開催理念

森林は、私たちの生活を支える基盤であり、社会全体の共通の財産です。私たちは、この森林を守り育ててきた先人の努力に思いを馳せ、県民参加と協働による「確かな暮らしが営まれる美しい信州」を実現し、豊かな森林を次の世代に確実に引き継いでいく必要があります。

理念 1…植えて・育て・利用する「森林・林業のサイクル」を、取り戻そう

本県が取り組む「森林を活かす力強い林業・木材産業づくり」を進め、あたりまえに木が使われる暮らしを実現することで、林業県としても飛躍する姿を全国に発信します。

理念2…森林や身近な緑の恩恵を、もう一度見つめ直そう

「木を植える」ことを通じて、森林や身近な緑がかけがえのない存在であることを改めて見つめ直し、貴重な財産として守り育てることの重要性を発信します。

理念3…森林と共に生きる人々の思いを、伝えよう

森林・林業と県内各地の文化を育んできた森林に携わる人々の活躍を全国に発信し、「森林を支える豊かな地域づくり」を通じて美しい信州の文化を継承します。

3つの開催理念に基づき、長野県から始まる「森林を活かし 森林に生かされる 私たちの豊かな暮らし」を全国の皆様にお伝えします。

開催会場

長野県全域をステージとした県民主体・県民参加による広域開催型の大会とします。

植樹会場…記念植樹会場を、式典会場の近隣及び県内複数箇所に設けます。

県民が参加する県民植樹会場を、県内複数箇所に設けます。

式典会場…長野市オリンピック記念アリーナ エムウェーブ

式典会場では、式典行事、天皇・皇后両陛下によるお手植え・お手播き行事を行います。

開催規模

15,000 人程度の規模で開催します。

式典行事及び記念植樹の参加者は5,000人程度、県民植樹会場への参加者は10,000人程度とします。

開催時期

平成 28 年 (2016年) 春季とします。

その他

- ・県民参加による多様な記念事業などを実施し開催気運を醸成するとともに、大会準備や終了後に多くの 県民が主体的に森林づくりなどに参加できる大会とします。
- ・ボランティア・NPO などとの連携を深め、多くの団体と協働により大会を開催します。
- ・「北陸新幹線(長野経由)」の金沢延伸に併せ、平成27年第66回全国植樹祭(石川県)、平成29年第68回全国植樹祭(富山県)との連携を深め、3県が協働して森林・林業の魅力発信と観光振興を図ります。

5 全国植樹祭開催までの概略スケジュール

(1)全体スケジュール

年度	平成24年度	平月	成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
項目	(開催4年前)	(開作	催3年前)	(開催2年前)	(開催1年前)	(春季)
スケジュール	●開催申出 H24.7.30 ■開催内定 H24.8.29	■開催決定 H25.8.9	基本構想 ◆開催理念 ◆開催テーマ ◆開催地 ◆開催規模等	基本計画 ◆式典演出等構想 ◆会場整備等計画 ◆植樹·広報等計画	実施計画 ◆式典演出等計画 ◆宿泊輸送等計画 ◆大会運営等計画	第67回全国植樹祭
大会 推進組織	H2 (庁i	備委員会 24.10.18設置 内各部局、県緑基金で構成)	基本構想 検討会 H25.9.12	5.9.12 設立 実行委員 一一一、 植栽専門	H27春季 実施本 設置予定	開催

(2) 平成 26 年度の主なスケジュール

月		平成25年度 平成26年度													
中央・県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国土緑化 推進機構		開催地 決定協議												全国植樹祭 特別委員会	
	実行委員会 第2回総会				実行委員会 第3回総会								実行委員会 第4回総会	\$	実施計画
	基本構想案決定 植栽専門委員 会への付託				予算承認 H26事業 計画承認								基本計画案 決定	基本計画承認	検討開始
長野県			•	植栽樹種専門委員会 (お手植え、お手播き、植樹行事樹種選定)					式典専門委員会 (式典内容等の検討)						
						基本計画 策定業務委託 プロポーザル、	基本計画策定業務委託								
		•	大会テーマ募集 (5月8日まで)	,	シンボルマー ク・ポスター 原画募集										
		#	木のスクールス	、テイ(参加	」 1申込はH27年	3月末日)等 県	民参加運動開始								
		植	植祭協賛募集(H28年4月	30日まで)										

(3)募集中の取り組み

〇 大会テーマ

植樹祭の理念や長野県さしさを表現した、大会にふさわしいテーマを広く募集しています。

〇 苗木のスクールステイ

小学校から大学・専門学校まで、植樹祭や公共施設に植樹する苗木を育てていただける学校を募集しています。

〇 協賛

植樹祭の運営に必要な、資金や物品などの支援をいただくため、県民や企業、 関係団体等に協力を呼びかけています。

第67回全国植樹祭記念事業 苗木のスクールスティ

苗木を育てていただく

みとりの少年団・学校を募集します



平成 28 年春に長野県で開催される第 67 回全国植樹祭に向けて、森林や身近な緑の大切さを多くの皆さんに知っていただくとともに、全国植樹祭を盛り上げていくために、大会の記念植樹や地区の緑化活動に使用する苗木を県内のみどりの少年団・小中高等学校・短期大学・大学・専門学校で育てていただく「苗木のスクールスティ」の参加校を募集します!

苗木のスクールステイの実施方法

- ① 第67回全国植樹祭長野県実行委員会への参加申込み(申込み期限:平成27年3月末日まで)
- ② 「森林・林業学習」&ドングリの種まき 又は 小さい苗木の植え付け
- 〇ドングリの種まきは H26 春・秋、小さい苗木の植え付けは H26 秋・H27 春となります
 - ○育成本数は1校20本程度 苗木を育てるポット、土、苗木等は実行委員会が用意します
- ③ 水やり等の育成管理(参加校の取組の様子をホームページや広報誌で全国に発信します!)
- ④ 育てていただいた苗木の使用方法
 - 〇参加校の代表木として、第67回全国植樹祭の記念植樹の苗木として使用します(H28春)
 - 〇第67回全国植樹祭の開催を記念し、学校や地域の公共施設等に植樹します(H28春)
 - 〇県内各地で開催される地区植樹祭や緑化行事の苗木として使用します(H27~H28)

【事業の詳細は実施要項をご覧ください!】



全国植樹祭とは

豊かな国土の基盤である森林・緑に対する 国民的理解を深めるために、毎年春に天皇・ 皇后両陛下をご臨席のもとで、公益社団法人 国土緑化推進機構と都道府県が開催する全国 規模の大会です。

長野県では昭和39年に茅野市八子ヶ峰で 開催して以来、52年ぶり2回目の開催とな ります。





第67回全国植樹祭について

〇 開催場所

植樹会場: 広大な県土をステージに、県内複数 箇所で植樹行事を開催します。植樹会 場は平成 26 年度中に決定します。

式典会場:長野市 エムウェーブ

天皇・皇后両陛下によるお手植え・お手播き行事や記念式典を行います。

〇 開催時期

平成 28 年(2016年) 春季 開催日は平成 27 年の夏頃に決定予定です。

第67回全国植樹祭長野県実行委員会(長野県庁林務部森林づくり推進課内)

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692 の 2

電話:026-235-7276(直通) Fax:026-234-0330 E-mail: shinrin@pref.nagano.lg.jp

ホームページ : http://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/sangyo/ringyo/shokujusai/dai67kai.html

苗木のスクールステイに関するQ&A

0.0.9.9.00 MO 0.0.9.00 MO 0.0.0

- Q1 参加したいのですが、どうすればいいですか?
- A1 第67回全国植樹祭長野県実行委員会あてに、希望時期や希望本数を記載した「参加申込書(要項様式1)」を提出して下さい。その後、「参加決定通知書」をお送りします。 なお、不明な点がありましたら、お近くの地方事務所林務課にお気軽にご相談ください。
- Q2 児童・生徒だけで苗木を育てるのは枯れてしまいそうで不安です。
- A2 地方事務所林務課や地域の林業の専門家が苗木の育て方をお教えします。なお、森林環境学習の推進や学校・地域の緑化推進のために、保護者や地域の皆様にもご協力をお願いします。
- Q3 育てた苗木を学校や近くの公共施設で植えられる場所がありません。
- A3 苗木の使用方法は、参加校と地方事務所林務課・市町村等で相談をしながら決めます。 育てた苗木は3つの使用方法を考えていますが、学校内や近隣の公共施設等での植樹が難 しい場合は、全国植樹祭の記念植樹や各地の緑化活動に使用させていただきます。
- Q4 地元のサクラ苗木を育てていますが、参加することはできますか?
- A4 是非ご参加ください。現在の取組みを発展させ、全国に発信する絶好の機会となります。
- Q5 全校児童数が多く 20 本では不足します。もっと数を増やすことはできますか?
- A5 多くの学校等に参加していただくために、1校あたり20本程度を原則としています。 なお、参加校の状況により本数を増やすことも可能ですので、事前にご相談願います。

por a rough por a rough por a rough

苗木のスクールステイのお申し込み先・第67回全国植樹祭に関するお問い合わせは

第67回全国植樹祭長野県実行委員会 事務局

長野県庁 林務部 森林づくり推進課 全国植樹祭係

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692 の 2

電話番号:026-235-7276 ファックス:026-234-0330

E-Mail : shinrin@pref,nagano.lg.jp

苗木のスクールステイの実施に関するご相談等は、最寄りの地方事務所までお願いします!

地方事務所名	課名	担当係名	電話番号
佐久地方事務所	林務課	林産係	0267-63-3111(代表)
上小地方事務所	林務課	普及林産係	0268-23-1260(代表)
諏訪地方事務所	林務課	普及林産係	0266-53-6000 (代表)
上伊那地方事務所	林務課	林産係	0265-78-2111(代表)
下伊那地方事務所	林務課	林産係	0265-23-1111(代表)
木曽地方事務所	林務課	普及林産係	0264-24-2211(代表)
松本地方事務所	林務課	林産係	0263-47-7800 (代表)
北安曇地方事務所	林務課	普及林産係	0261-22-5111(代表)
長野地方事務所	林務課	林産係	026-233-5151(代表)
北信地方事務所	林務課	普及林産係	0269-22-3111(代表)

皆さんの森林への思いをお寄せください

第 67 回全国植樹祭 平成 28 年長野県開催

てを募集します



平成28年春季に「第67回全国植樹祭」を長野県で開催します。 長野県では昭和39年以来52年ぶり、2回目の開催となります。 この全国植樹祭の開催方針を簡潔に表現し、全国の皆様に一言

でお伝えできる、大会にふさわしいテーマを募集します。

テーマは大会に関わるあらゆる機会で使用いたします

全国植樹祭とは

豊かな国土の基盤である森林・緑に対する 国民的理解を深めるために開催される国土 緑化運動の中心的行事です。天皇・皇后両陛 下に御臨席を賜り、県内外から多くの方が参 加され、式典行事や記念植樹が行われます。

第 67 回全国植樹祭大会開催方針(要旨)

(第67回全国植樹祭基本構想より)

開催 趣旨

私たちに様々な恵みを与えてくれる森林を、県民が協働して守り育て、森林 を未来に引き継いでいく姿を全国に発信

〇植えて・育て・利用する「森林・林業のサイクル」を取り戻そう

本県が取り組む「森林を活かす力強い林業・木材産業づくり」により、あたりまえに 木が使われる暮らしを実現することで、林業県として飛躍する姿を全国に発信します

開催 理念

○森林や身近な緑の恩恵を、もう一度見つめ直そう

「木を植える」ことを通じて、森林や身近な緑が、かけがえのない存在であること を改めて見つめ直し、貴重な財産として守り育てることの重要性を全国に発信します

〇森林と共に生きる人々の思いを、伝えよう

森林・林業と県内各地の文化を育んできた森林に携わる人々の活躍を全国に発信 し、「森林を支える豊かな地域づくり」を通じて美しい信州の文化を継承します

長野県の森林・林業の特徴

- ○森林率 78%の森林県
- ○豊かな水を育み、多くの 人々の生活を支える森林
- ○木曽ヒノキやカラマツ等 の豊かな森林資源



昭和39年全国植樹祭開催地(茅野市)

(第67回全国植樹祭関係ホームページ) 詳しくは第67回全国植樹祭基本構想を御覧ください http://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/sangyo/ringyo/shokujusai/dai67kai.html

応募資格

応募期間

長野県を愛される方

平成26年2月21日(金)~5月8日(木)

はがき、封書は当日消印有効、ファクシミリ、電子メール、ながの電子申請は当日着分まで有効

大会テーマの内容

基本構想の開催方針を踏まえ、必ずしも語調の美しさにこだわらず、植樹祭の理念や長野県らしさ (森林の歴史、立地、多様性など) を表現する標語形式の短文

応募先・お問い合わせ

第 67 回全国植樹祭長野県実行委員会事務局(長野県林務部森林づくり推進課全国植樹祭係) 〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2

電話:026-235-7276 ファクシミリ:026-234-0330 電子メール: shinrin@pref. nagano. lg. jp

応募方法

はがき、封書、ファクシミリ、電子メール、ながの電子申請に次の事項を記入して、応募願います。

〇大会テーマ

〇作品への思い

〇住所 (郵便番号)、電話番号

〇氏名 (ふりがな) (児童・生徒の場合は学年記入)

[学校単位で応募の場合]

学校単位で児童・生徒分を一括して応募される場合は、 学校名、学年、児童・生徒氏名(ふりがな)、大会テーマ 及び作品への思いを明記した一覧表でも応募が可能で す。その場合は応募者個人の住所、電話番号は不要です。

応募にあたっての注意事項

- ○1人何点でも応募できますが、作品は自作かつ未発表(過去のコンクールで入賞していない)のものに限ります。
- 〇入賞作品の著作権(著作権法第 27 条及び第 28 条に規定する 権利を含む。)は、すべて第 67 回全国植樹祭長野県実行委 員会に帰属するものとします。
- 〇入賞作品(最優秀作品)は、一部添削・翻案をする場合 があります。
- 〇応募に係る経費は応募者の負担とします。
- ○応募作品の返却は行いません。

表彰区分と副賞

〇最優秀賞 1 点 賞状、副賞 1 万円相当の長野県農林産物等

〇優秀賞 1点 賞状、副賞5千円相当の長野県農林産物等

〇入 選 3点程度 賞状、副賞3千円相当の長野県農林産物等



第64回全国植樹祭(鳥取県ホームペーシから)

これまでの大会テーマ

年 度	開催地	テーマ	年 度	開催地	
18年度	岐阜	ありがとう 未来へつなげ 森のめぐみ	23年度	和歌山	緑 <i>σ</i> .
19年度	北海道	明日へ 未来へ 北の大地の森づくり	24年度	ㅁ	育む
20年度	秋田	手をつなごう 森と水とわたしたち	25年度	鳥取	感じ
21年度	福井	未来へつなごう 元気な森 元気なふるさと	26年度	新潟	未来
22年度	神奈川	森が育む あなたの心 森を育む あなたの手	27年度	石川	木を
-				-	-

年 度	開催地	テーマ
23年度	和歌山	緑の神話 今 そして未来へ 紀州木の国から
24年度	口	育むいのち 彩りの森・光る海・碧い空・燦めきの発信
25年度	鳥取	感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ
26年度	新潟	未来へつなぐ森のカ ~復興から創造へ~
27年度	石川	木を活かし 未来へ届ける ふるさとの森

.....(切り取り線) ······

応募用紙

大会テーマ	
作品への思い	
全国植樹祭に 期待すること	

(ふりがな) 氏 名		電話番号	
住 所	₸	学校名・学年 児童生徒 のみ記載	



第67回全国植樹祭への資金や

物品提供等による協力についてのお願い

平成28年春季に長野県で開催されます、第67回全国植樹祭を成功へと導き、多くの方々の心に残る実のあるものとするには、県民や企業、関係団体等の皆様の御協力がなくてはならないものと考えております。

この植樹祭の意義に御理解、御賛同いただき、温かい御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第67回全国植樹祭長野県実行委員会

1 協賛の種類

①資金協賛

資金提供による協賛(複数年に分けての協賛も可能です)

②物品協賛

植樹・式典で使用する移植ごてや飲料水など各種グッツの提供による協賛

③その他協賛

機器等の無償貸与、運送、広告掲示などによる協賛

2 協賛の特典

全国植樹祭会場やホームページ、記録誌等で協賛者名が掲載されるなど、協賛規模に応じて様々な特典が得られます。【次ページ参照】

なお、協賛金や物品等を提供するための費用は、税制上も必要経費として算入することができ税軽減がされます。

3 募集期間

平成 26年 2月~平成 28年 4月 30 日まで



4 協賛のお手続き

協賛の申込 → 県から入金方法等を通知 → 協賛金のご入金

☆ ふるさと信州寄付金も活用できます。

ふるさと信州寄付金の寄付申出の際に、寄付金の活用を希望する取り組みに「全国植樹祭に関する活用」と記入いただくことで、寄付金が全国植樹祭に活用されます。

この場合「2 協賛の特典」の他、1万円以上のご寄付をいただいた皆様にはお礼の品が贈呈されます。

http://www.pref.nagano.lg.jp/zeimu/kurashi/kenze/kifukin/kifukin/index.html

・寄付のお手続き 寄付の申出 → 県から入金方法等を通知 → 寄付金のご入金

協賛者特典一覧

	区分			50 万円以上 100 万円未満	25 万円以上 50 万円未満	10 万円以上 25 万円未満	1 万円以上 10 万円未満
1	全国植樹祭式典等への 特別招待者枠の確保						
	大会式典(エピロー グ)大型スクリーン	協賛者ロゴ					
	での紹介	協賛者名					
	実行委員会発行の 定期刊行物への掲 載【年1回発刊】	協賛者名					
2	式典プログラムへの 掲載	協賛者ロゴ					
_		協賛者名					
	式典会場協賛者 ボードへの掲載	協賛者ロゴ					
		協賛者名					
	全国植樹祭記念誌	協賛者ロゴ					
	への掲載	協賛者名					
		協賛者ロゴ					
3	全国植樹祭ホーム ページへの掲載	協賛 IIP にリンク					
		協賛者名					
4	植樹祭支援呼称・シンボルマーク等の 使用						

【留意事項】

- 1 協賛者の特典区分 網掛け部分が協賛者の特典となります。
- 2 協賛特典一覧の「2」「3」の掲載につきましては、協賛金の多い順とし、同額の場合には申し込み順とさせていただきます。なお、金額と申し込みが共に同じ場合は、五十音順に紹介させていただきます。
- 3 実行委員会発行の定期刊行物への掲載 25 万円未満の場合は「そのほかにも、○○名の方から協賛していただいております。」と紹介します。
- 4 植樹祭支援呼称・シンボルマーク等の使用 シンボルマーク等の使用は、平成 27 年 4 月 1 日からとします。
- 5 特典を希望されない場合にはその旨お知らせください。

協賛のお申し込み・お問い合わせ先

協賛についてご協力いただける場合は、下記にお申し出ください。お手続き・協賛特典等 の詳細について、御案内させていただきます。

第67回全国植樹祭長野県実行委員会事務局

(長野県林務部森林づくり推進課内)

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2

電話:026-235-7276(直通) ファクシミリ:026-234-0330

電子メール shinrin@pref.nagano.lg.jp

ホームページ http://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/sangyo/ringyo/shokujusai/dai67kai.html